

令和 6 年度琉球大学オープンキャンパス 農学部プログラム

午前・午後 1（プログラムは共通，時間配分は目安です）各定員 120 名

受付 9:30-10:00、12:30-13:00（西(W)206 教室）前）

※受付開始までは建物の外でお待ちいただく場合があります。木陰や北食堂での待機をオススメします。

【1. 学部の概要説明会】（10:00-10:30、13:00-13:30 西(W)206 教室）

10:00-10:05、13:00-13:05

農学部概要

農学部長 内藤重之

10:05-10:30、13:05-13:30

農学部 4 学科のミニミニ模擬授業～専門科目の一例を体感！～

亜熱帯地域農学科（亜熱地）

タイトル：循環畜産学～持続可能な農業のために大切な循環とは～

担当教員：杉村泰彦

亜熱帯農林環境科学科（農林環境）

タイトル：造林学～国土面積の 70%を占める森林の保全や管理を学ぶ造林学の魅力～

担当教員：谷口真吾

地域農業工学科（農工）

タイトル：農村環境概論～農業に使う水と環境～

担当教員：酒井一人

亜熱帯生物資源科学科（資源）

タイトル：発酵化学～泡盛と泡盛にかかわる微生物～

担当教員：外山博英



【2. 体験 / アグリサイエンス】(10:30-12:00、13:30-15:00 農学部本館、別棟)

10:30-11:00、13:30-14:00

農学部学生引率ツアー（学科・教育コース紹介、施設案内）

スタートとゴール：西（W）206（ツアー途中で自由見学をスタートすることもできます）

説明教室計 5 室：西（W）208、西（W）201、西（W）202、西（W）203

見学部屋計 4 室：学生サポートルーム 中（C）215、4F 共通実験室（昆虫飼育室 中（C）434）、5F 共通実験室（生化学分析室 中（C）533、有機化学実験室 中（C）534）

グループ 1：参加者最大 15 名，引率学生 2 名

スタート→**西（W）208（学科説明）**→学生サポートルーム 中（C）215→4F 共通実験室（昆虫飼育室 中（C）434）→5F 共通実験室（生化学分析室 中（C）533、有機化学実験室 中（C）534）→ゴール

グループ 2：参加者最大 15 名，引率学生 2 名

スタート→**西（W）208（学科説明）**→5F 共通実験室（生化学分析室 中（C）533、有機化学実験室 中（C）534）→4F 共通実験室（昆虫飼育室 中（C）434）→学生サポートルーム 中（C）215→ゴール

グループ 3：参加者最大 15 名，引率学生 2 名

スタート→**西（W）201（学科説明）**→学生サポートルーム 中（C）215→4F 共通実験室（昆虫飼育室 中（C）434）→5F 共通実験室（生化学分析室 中（C）533、有機化学実験室 中（C）534）→ゴール

グループ 4：参加者最大 15 名，引率学生 2 名

スタート→**西（W）201（学科説明）**→5F 共通実験室（生化学分析室 中（C）533、有機化学実験室 中（C）534）→4F 共通実験室（昆虫飼育室 中（C）434）→学生サポートルーム 中（C）215→ゴール

グループ 5：参加者最大 15 名，引率学生 2 名

スタート→**西（W）202（学科説明）**→学生サポートルーム 中（C）215→4F 共通実験室（昆虫飼育室 中（C）434）→5F 共通実験室（生化学分析室 中（C）533、有機化学実験室 中（C）534）→ゴール

グループ 6：参加者最大 15 名，引率学生 2 名

スタート→**西（W）202（学科説明）**→5F 共通実験室（生化学分析室 中（C）533、有機化学実験室 中（C）534）→4F 共通実験室（昆虫飼育室 中（C）434）→学生サポートルーム 中（C）215→ゴール

グループ 7：参加者最大 15 名，引率学生 2 名

スタート→**西（W）203（学科説明）**→学生サポートルーム 中（C）215→4F 共通実験室（昆虫飼育室 中（C）434）→5F 共通実験室（生化学分析室 中（C）533、有機化学実験室 中（C）534）→ゴール

グループ 8：参加者最大 15 名，引率学生 2 名

スタート→**西（W）203（学科説明）**→5F 共通実験室（生化学分析室 中（C）533、有機化学実験室 中（C）534）→4F 共通実験室（昆虫飼育室 中（C）434）→学生サポートルーム 中（C）215→ゴール

11:00-12:00、14:00-15:00

自由見学（教育コースの体験と展示見学、進路相談）

体験型：

- ・参加者のみなさん自身に実験、実習、授業等に取り組んでもらう体験型テーマを用意しています
- ・体験時間約 20～30 分
- ・P.4 の提供イベント一覧を参照

展示型：

- ・設備を自由見学してください
- ・P.4 の提供イベント一覧を参照

進路相談：学生や教員が進路や学生生活に関する質問にお答えします。お気軽にお越しください（西（W）202）



午後 2（時間配分は目安です）定員 50 名（25 名×2 グループ）

受付 **14:30-15:10**（西(W)206 教室）前）

【体験！フィールドアグリサイエンス】（15:10-16:00 フィールドセンター見学）

- ・フィールドセンターの農場等を使って展開されている教育と研究をご紹介します
- ・見学時間約 50 分（移動込）
- ・西（W）206 に集合して出発



令和6年度琉球大学オープンキャンパス
農学部「体験！アグリサイエンス」自由見学の体験型と展示型イベント

区分	定員/1回	プログラム名称	プログラムについて	担当	教育コース	学科	備考
会場、集合場所	120名	学部の概要説明会、集合場所	農学部概要 農学部4学科のミニ模擬授業	農学部長 授業担当教員	関連教育コース	全学科	先着者の指示に従ってください。わからないことがありましたら、ビブスを着た学生スタッフ等に声をかけてください。
なし	なし	道路相談	道路の相談や学生生活について、相談できます。気軽にお願いします。	学生スタッフ 教員	関連教育コース	全学科	参加者はどなたでもご相談いただけます。

No.	区分	定員/1回	プログラム名称	プログラムについての簡単な説明、アピール	教育コース	学科	担当	備考
1	体験型	10名程度	クイズにチャレンジ!! ―食と農業・環境―	食や農業、環境に関するクイズを通して、農林経済学コースの教育・研究の内容や学生生活の様子を紹介します。	農林経済学コース	至熱帯地域農学科	山本 淳子	
2	体験型	10名程度	顕微鏡を用いた花粉の観察	数種類の植物の花粉および人工培地上で発芽させた花粉管を観察し、花粉の構造を理解する。	植物開発学コース	至熱帯地域農学科	カーン、嬉野 健次	
3	体験型	10名程度	餌の保存(サイレージ貯蔵)について	家畜飼料の保存形態の一つであるサイレージについて、その貯蔵原理を説明し、作り方を体験していただきます。	循環畜産学コース	至熱帯地域農学科	伊村 嘉美	
4	体験型	10名程度	至熱帯のフィールド科学を覗いてみよう!	農林共生学コースは、全国的にも珍しいキャンパス内にある農場(千原フィールド)や隣接する都市林(上原研究園)、やんばるの世界自然遺産地域を含む演習林(与那国フィールド)を使った実践的な教育研究を展開しています。その概要を紹介します。	農林共生学コース	至熱帯地域農学科	赤城 光、陳 碧霞、 高嶋 敦史	
5	体験型	10名程度	健全な植物の生育を可能として良質な食べ物を作るためにやっている事	植物病理学的見地に基づく病害防除と、その技術を活用して生産された作物(顕微鏡による病原菌を調査する体験と、これらの知見から防除を行って生産された作物を用いたお茶会)	植物機能学コース	至熱帯農林環境科学科	田嶋 聡、関根 健太郎、 諸訪 竜一	
6	体験型	10名程度	動物組織標本の顕微鏡観察	動物組織を顕微鏡で観察するための組織標本作製に関する展示、組織標本の顕微鏡像の展示を行います。	動物機能学コース	至熱帯農林環境科学科	金野 俊洋	動物機能形態学研究室
7	体験型	10名程度	樹木の体内と、そこに生きる微生物をみてみよう	森林やマングローブ、そして街に生える樹木は、美しい構造をしています。その枝や葉には、さまざまな微生物も暮らしています。それらを、顕微鏡を操作して見てみましょう。きっと、カビ、バイキンといったイメージとは全然違って、草園!取りくんでいる学生が自分の研究材料で丁寧にガイドします。	森林環境学コース	至熱帯農林環境科学科	亀山 統一	4年次学生が5名参加予定。
8	体験型	10名程度	生態環境科学コースの昆虫学実験を体験しよう	アリの行動学的実験を中心に体験できます。	生態環境学コース	至熱帯農林環境科学科	辻 瑞樹、下地 博之、 鶴井 香織	昆虫学研究室
9	体験型	5名程度	食品の品質を測ってみよう!	光の技術を利用して、果物などの品質を測定する技術を紹介します。	バイオシステム工学コース	地域農業工学科	平良 英三	
10	体験型	6名	農業水利実験	農業用水路流れの運動を測定して確かめます。	地域環境工学コース	地域農業工学科	仲村 深 将	エアコンがないため室内は高温高湿です。
11	体験型	10名程度	「海産に含まれる物質」「甘いだけじゃない糖の役割」	生物機能開発学コースでは、海産、植物、動物に含まれる成分の研究、糖の機能性や利用に向けた研究を行っています。本プログラムでは身近な材料を使って研究がどのように人々の生活に役立っているのか体験していただきます。	生物機能開発学コース	至熱帯生物資源科学科	金子 智	
12	体験型	8名程度	色が変わる「不思議なカプセル」を作って、身近な食品の特性を調べよう!	食品成分の化学的な性質を利用すると、食品の特性を評価したり機能性を向上させる素材を作ることができます。	食品機能科学コース	至熱帯生物資源科学科	高橋 誠	
13	体験型	10名程度	発酵微生物と酵素について知ろう!	泡盛や麹など発酵・酵素に係わる体験・展示をしています。	発酵・生命科学コース	至熱帯生物資源科学科	平良 東紀、上地 敬子	
14	体験型	15名程度	鳥野菜を使ったミニクッキング	・健康栄養科学コースの紹介 ・鳥野菜を使ったスイーツづくりを通して調理学の楽しさを体験できます。	健康栄養科学コース	至熱帯生物資源科学科	井口 直子	担当者の指示に従ってください。わからないことがありましたら、スタッフ等に声をかけてください。
15	展示型	なし	森林の社会科学とデータサイエンス	森林政策学、森林経理学研究室の研究・教育活動について、パネル、書籍、動画や研究で使用している各種ドローンを展示し、研究室所属の学生と教員が説明します。	農林経済学コース	至熱帯地域農学科	大田伊久雄・木島真志	
16	展示型	なし	沖縄でも利用できるインド型の香米品種の開発研究等	園場で栽培しているイネの見学になります。	植物開発学コース	至熱帯地域農学科	福田 普通	206前で受付、集合、徒歩で移動
17	展示型	なし	循環畜産学コースの研究室紹介	循環畜産学コースの畜産資源経済学研究室と家畜管理学研究室で行っている研究や研究室活動について、ポスターや調査機器を展示し、教員と学生が紹介します。	循環畜産学コース	至熱帯地域農学科	江崎 毅、杉村 泰彦	
18	展示型	なし	和牛の育種改良とは?	研究室の活動について、パネル展示しています。研究室所属の学生が説明します。	動物機能学コース	至熱帯農林環境科学科	佐々木 慎二	
19	展示型	なし	環境にやさしい動物のエサとは?	研究室の活動について、ポスター展示しています。	動物機能学コース	至熱帯農林環境科学科	長嶺 樹	
20	展示型	5名程度	沖縄在来豚アグー凍結精子を融解して観察してみよう!	家畜繁殖学研究室の研究活動について、パネル展示しています。また、凍結保存しているアグー精子を融解して、融解後の精子運動性の復活を顕微鏡で実際に観察して頂きます。	動物機能学コース	至熱帯農林環境科学科	建本 秀樹	普段には見ることがない、凍結精子の運動復活を体験できます。
21	展示型	なし	研究室の研究活動紹介	統合流域管理研究室の研究活動について、パネル展示しています。	森林環境学コース	至熱帯農林環境科学科	バム ラザフィラベ	
22	展示型	7名程度	造林学・森林生態学を知るー森を造る科学と森の力と働きを引き出す科学をみてみようー	森林を造り、森林を育て、木材を生産し、森林の動きを高める森林科学を紹介します。研究室所属の専攻生が展示パネルを説明します。森林のことや森林の動きを学びたい方は、教員が模擬授業をします。	森林環境学コース	至熱帯農林環境科学科	谷口 真吾	模擬講義のタイトルは「人間社会に貢献する森林」(1回:5分程度)
23	展示型	なし	土壌学研究室	土壌学研究室の研究の紹介を行います。もちろん、見学のみでもOKです。	生態環境学コース	至熱帯農林環境科学科	金城 和俊	研究のみではなく、就職・教職・大学についての様々な相談も受け付けます。お気軽にお願いします。
24	展示型	なし	至熱帯の昆虫学への一歩	昆虫飼育室の見学、研究発表ポスターの展示	生態環境学コース	至熱帯農林環境科学科	辻 瑞樹、下地 博之、 鶴井 香織	昆虫学研究室
25	展示型	なし	AIと農業と○○！ ースマート農業と農機のはなしー	AIを用いた研究や農業機械の研究を紹介します。	バイオシステム工学コース	地域農業工学科	鹿内 健志、青柳 悠也	キーワード:スマート農業、農業機械
26	展示型	なし	なぜ山は動くのか?ーみんなの知らない土のはなしー	豪雨や地震に伴って、「地すべり」、「土石流」や「液状化」が発生します。そのような土砂の移動はなぜ起こるのでしょうか?「地すべり」や「液状化」のような現象が起こるとき、土はどのようなふるまいをしているのでしょうか。みんながくなく知らない、あるいは、普段あまり考えることのない、地中の状況と土のふるまいを学び、山が動くメカニズムを考えます。また、なかなか見ることのできない貴重な試験装置も見学できます。	地域環境工学コース	地域農業工学科	中村 真也、木村 匠	キーワード:防災、自然災害
27	展示型	10名程度	天然物有機化学の世界をのぞいてみませんか?	至熱帯沖縄の様々な生物資源から、医薬品や農薬などの開発に役立つ化合物(宝物)を探索する研究分野「天然物有機化学」。宝物を発見するまでの過程(化合物の抽出から分離まで)を簡単に紹介します。	生物機能開発学コース	至熱帯生物資源科学科	石井 貴広	
28	展示型	なし	植物(海藻)多聴って何だろう?	私たちの研究室について、クイズラリーやパネルを使って紹介しています!ぜひ遊びに来てください! #オキナワモズク、#植物の多聴、#海藻	生物機能開発学コース	至熱帯生物資源科学科	小西 照子	研究だけでなく、普段の学校生活についてもお気軽にお問い合わせください。
29	展示型	なし	食品のおいしさの見える化	沖縄特産の農産物やその加工品の味と香りの可視化を行った研究について、研究室所属の学生がパネルや資料を用いて紹介します。さらに、研究室で使用している分析機器を展示します。	食品機能科学コース	至熱帯生物資源科学科	ヨナタン・アシキン	
30	展示型	なし	発酵・生命科学の研究をのぞいてみよう!	体験だけではなく研究室で実際にやっている発酵・酵素の研究について、教員・学生がご紹介しします。	発酵・生命科学コース	至熱帯生物資源科学科	平良 東紀、上地 敬子、 外山 博英、水谷 治、 橋 信二郎	
31	展示型	なし	おいしさを科学する	沖縄特産の黒糖とパンアップルのおいしさについて、研究室所属の学生の研究成果を学生自身がやさしく紹介します。	健康栄養科学コース	至熱帯生物資源科学科	和田 浩二	
32	展示型	なし	学校給食を活用した食育	学校給食を中心とした食育や郷土料理の研究と本コースで関連する授業等についてパネル、琉球漆器などを展示し紹介しています。	健康栄養科学コース	至熱帯生物資源科学科	井口 直子	
33	展示型	なし	栄養学に関連する実習・実験の紹介	本コースで関連する栄養学に関連する実習・実験と研究についてポスターを展示しています。	健康栄養科学コース	至熱帯生物資源科学科	大西 電子	
34	展示型	なし	沖縄の伝統的農産物(鳥ヤサイ)を知っていますか?	鳥ヤサイを用いた研究を行っています。メニュー開発や病院給食での使用状況調査について紹介します。	健康栄養科学コース	至熱帯生物資源科学科	宮城 一葉	